地域の元気を応援します

CLASSIC

［クラシック］かわごえ

川越商工会議所 会報
http://www.kawagoe.or.jp/

小江戸の職人 **矢島 慶士**「人力俥夫」

撮影：イメージア・フォトオフィス 島崎 賢一

特集 SPECIAL

6・7月号連載特集（下）
川越のまちづくり
中心市街地のこれから

○わが社のかがやきびと
中島大介さん／岩堀建設工業（株）

○グーテン・タークー！
・（株）ワークス
・笛木醤油（株）
・靴の早川 パイングローブ

7
2013. July
vol. 627

6・7月号連載特集（下）

川越のまちづくり

中心市街地のこれから

川越駅周辺から蔵造りの町並みまで、南北に伸びる中心市街地の活性化を目指し、川越市中心市街地活性化協議会（以下、中活協）が発足して5年。株式会社まちづくり川越を事務局に、事業者や地域住民、行政機関など幅広い分野からメンバーを招集し、まちづくりについて意見を交わしてきた。

昨年はタウンマネージャーを選定し、3つのワーキンググループをつくり具体的に活動する仕組みを設けた。川越の市街地はどう変わっていくのか。新津重幸会長に尋ねた。

（株）まちづくり川越とは

まちづくりを行う上での中核機関で、公益的な事業を行うために収益事業を推進している。現在は、川越市産業観光館「小江戸蔵里」の運営をはじめ、中心市街地の活性化に向けた事業を実施中。

会社概要

代 表 者：代表取締役　大久保敏三
事業内容：認定基本計画およびその実施に必要な事項にかかる協議、中心市街地活性化のための事業の実施
設 立 年：平成20年3月3日
資 本 金：3,500万円
従業員数：56人
T E L：049(228)8888

川越市中心市街地活性化協議会とは

2006（平成18）年にまちづくり三法（中心市街地活性化法、都市計画法、大規模小売店舗立地法）が改正された。人口減少時代の社会に対応し、中心市街地に再びにぎわいを取り戻し、機能的でコンパクトな町を作るのが目的。

市が09（平成21）年度に策定した「中心市街地活性化基本計画」に基づき中活協は活動しているが、国の直接の支援を受けることができるのも大きな特徴の一つ。都市機能の増進を推進する（株）まちづくり川越と、経済活力の向上を推進する当所が必須の構成員で、商業関係者や地権者、住民の代表、基本計画の策定者である市が加わり08年に発足した。メンバーは現在34人。

特集 SPECIAL

新津 重幸（にいつ しげゆき）

1948年 生まれ
高千穂大学 理事・大学院 教授
株式会社マーケティング総合研究所 代表取締役
一般社団法人日中未来産業推進協会 代表理事

「大変申し訳ない」。新津会長のインタビューは、謝罪から始まった。これまで中活協は、鏡山酒造跡地や川越城中ノ門堀跡整備をはじめとした観光施設や道路の整備など、市が行う事業をサポートしてきた。「川越駅西口デッキの建設など細かい問題はありますが、おおむねハード面は計画的に進行し、うまくいっています。『川越市まちなかレンタサイクル』の実験や歩行者天国などハードの活用としてのソフト事業は徐々に行われていますが、本来のソフト事業はまだ。『中活協は何をやっているのか』と、いろいろな方からおしかりを受け、中活協の存在意義を問われています。ようやくここで、ソフト事業を推進する仕組みを作り上げつつあります」。

昨年、中活協でワーキンググループ（以下WG）を整備した。テーマは「空地・空店舗対策」「滞在時間向上対策」「民間まちづくり活動支援」の3グループで、昨年10月ごろから議論をスタート。情報ステーションの開設や空き店舗対策に向けて取り組みが始まった。

1 空地・空店舗対策WG

概要

空き店舗対策の仕組みを作るためのWGで、貸し手と借り手をつなぐ仲介機能や組織の構築と役割について討議し、課題と対策を整理した。「川越中心市街地空き地・空き店舗調査」を参考にしたり、空き店舗を訪問して近隣商店主とのヒアリングなどを実施した。

「3つの中で、一番簡単なはずです。過去に新規創業希望者を対象に空き店舗を提供したチャレンジショップ事業（チャレンジショップ夢乃市）などの成功例があります。参加者のうち約50％が独立しました。物販よりサービス系、資金はなくとも技術を持った人の方が成功したようです」。

職住一体の物件が多いという地域性ならではの問題もあるという。借りる側は店舗を借りたくても、店舗に水道やトイレなどの給排水設備がなかったり、店舗とつながっている住居部分まで賃料を払わなくてはならない場合などだ。貸主は借り手が近所へ迷惑を掛けないかなどの心配もある。「しかし、一番街商店街などでは、テナントがんばっています。クレアモール商店街は店舗のほとんどがサービス業化するなど、昔からの店はほとんど消え、時代に合わせ変化も遂げました。借り手は、空き店舗を探すのに苦労しています。地権者は『より高いお金で借りる人が出てくるかもしれない』という思いもあり、貸し渋る面もあるようです。例えば、固定資産税を優遇して調整するなど、行政が解決できることもあります。これも中活協の取り組む問題です。民間活力を注入し、町並みを守りながら、両者の橋渡し役になりたい」。

2 滞在時間向上対策WG

概要

滞在時間向上につなげるイベントを実施するほか、川越市の情報ステーションの開設を目指す。中心市街地で官民が実施するさまざまなイベント情報を一元化し、地元住民をはじめ、観光客や来街者に対して発信する。また、周辺地域との連携も検討する。

「滞在時間については就任1年目から言っていることで、歩きやすく安全な道を整えるハード面も大事です」と前置き、多数のソフト面の事例を述べた。

情報ステーションについては「若い人とは違い、高齢者はインターネットで調べることが苦手なので、情報の統合と発信が必要」と説く。

川越ならではの産品作りも重要と訴える。「中活協ができる前に、国交省の国際競争力のある観光地づくりを目指す観光産業向け支援「観光ルネサンス事

業」で、食の開発がありました。しかしながら、川越には横浜の中華のようなメーンとなるおいしい食がないようです。今あるものから派生しないと地域の特色ある産品にはなりません。大切なのは、川越に隣接する地域で需要があるかです。地域で使われていないものは産品とはいえません。素材をいかに工夫するか。売るための努力とは消費者の声をくみ取ること。それも中活協が支援することです」。

さらに、「鎌倉でさえ日帰りができてしまう。川越に宿泊施設は多くはありませんので、滞在時間の延長、引き延ばしに取り組みます。電車は夜遅くまでありますので、長く滞在していただき、あわよくば夜の食事までしていただきたいですが、これは川越だけでは難しい。川島町や鶴ヶ島市なども含んだ広域で考えなければ。周辺の観光拠点との連携や支援も、中活協でやらなくてはならないことです」と付け加えた。

3 民間まちづくり活動支援WG

概要

中心市街地において、官民が連携してまちのにぎわいを創出するため、観光情報に限定せず、効果的な情報の収集と発信の仕組みを作り、民間への情報活用の支援や、新たな効果的イベントを仕掛ける。

新津会長は「観光協会をはじめ、おもてなしや英会話など観光活性化のためさまざまな団体が活動していますが、各団体の情報を集約、統合して提供するところがありませんでした。情報の収集と提供だけでなく、団体への運営支援や助言などを行っていきたいです」と話す。

どこが動くか

中活協には3つの目標値が課されている。

（1）歩行者や自転車の通行量の増加

・平日の歩行者・自転車の通行量
07年現況値　70420人
13年目標値　81000人

・休日の歩行者・自転車の通行量
07年現況値　124024人
13年目標値　130000人

（2）滞在時間半日以上の観光客の割合を増やす
05年現況値　51・6％
13年目標値　61・6％

（3）卸売・小売業、飲食業、サービス業の事業所数を増やす
06年現況値　2268事業所
13年目標値　2310事業所

新津会長は「達成できつつある」と話すが、険しい表情だ。

「WGで方向軸は定めたものの、中活協の委員はボランティアで参加しており、加えて（株）まちづくり川越が事務局の役割を十分に果たしているとはいえません。株式会社でありながら、運営する川越市産業観光館「小江戸蔵里」は利益創造も厳しい状況です。ともあれ事務局体制の強化は急務です。現状では、本来のまちづくりの支援をまじめに推進することも難しい状況です。会長である私がざんげすべきです」。

WGはあくまでも問題解決を検討する場だと念を押し、「ソフト面については昨年が元年。テーマは出しました。今年からは、どこが動くか、どこで出すか、第2期への移行期といえましょう」と話した。

川越商工会議所 事業案内・報告

お問い合わせ先
総：総務課 049(229)1810
業：業務課 049(229)1820
検定センター 049(229)1840
企：企業支援課 049(229)1850
049(229)1860
(労働保険) 049(229)1870
(共　　済) 049(229)1830

予定 7月・8月の予定 総

7月

日		
11	木	日本政策金融公庫 定例相談会（会議所）
18	木	川越きものの日
21	日	BATIC、eco検定試験（川越市内）
27	土	川越百万灯夏まつり（～28日：川越市内）

8月

日		
8	木	日本政策金融公庫 定例相談会（会議所）
22	木	夏季経営セミナー（～23日：伊香保温泉「福一」）
29	木	常議員会（氷川会館）

予定事業・開催場所

新入職員紹介

総務課 大平（おおひら） 佳嗣（よしつぐ）

皆さまはじめまして。大平佳嗣と申します。総務課で、会員窓口、会報編集業務などを担当させていただきます。一日も早く業務に慣れ、生まれ育った川越の発展のため、そして会員の皆さまのお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

趣味 釣り、スポーツ観戦
特技 楽器演奏（ギター）

案内 誌上残暑見舞 掲載のご案内 総

会報「CLASSIC」8月号において「誌上残暑見舞」を企画いたしました。夏季時候のごあいさつに、ぜひご利用ください。なお、掲載スペースに限りがありますので、お早めにお申し込みください。

- **掲載サイズ** 縦25㎜×横85㎜
- **掲載料** 1万円
- **申込締切** 7月18日（木）
- **申込先** 総務課

案内 皆さまの開発・製造した工業製品・技術などを認定 （仮称）小江戸川越ものづくりブランド認定のご案内 企

川越市内の中小企業者が市内で開発、または製造した工業製品・技術の中から、特に優れた製品・技術を「（仮称）小江戸川越ものづくりブランド」として認定し、市内外に広く情報提供することで、当該製品・技術の販路開拓、拡大を支援するため、本年度より当所および川越市の共催事業として実施いたします。

【対象となる工業製品・技術】

市内で製造または開発した製品・技術などであり、申請時においてすでに市場に投入された製品、または実用化済みの技術

【対象申請者】

①市内に本社、または事業所を有する中小企業者
②市内に開発部門や製造部門の事業所があり、そこで対象製品・技術を開発、または製造している（本社が市外であっても可）
③中小企業者が主たる構成者となって活動している協同組合などの団体、任意グループ

※いずれも申請段階で、市内において1年以上継続して事業を営んでいるもの

【申請書および申請窓口】

申請書類：
川越市産業振興課・当所窓口に設置、または川越市のHPからダウンロード

申請窓口：
川越市産業振興課（本庁舎5階）

【認定までの流れ】

①申請書入手、記入
②窓口へ申請
③認定審査会による審査

※10月末開催予定の「川越産業博覧会」にて認定・表彰式を開催予定です。

※認定事業者には、認定された製品・技術の販売に際し、認定期間（認定が通知された日から3年を経過した日の属する年度の末日まで）に限りロゴマークの使用が可能。

※認定事業者の中から「（仮称）小江戸川越ものづくりブランド大賞」「（仮称）小江戸川越ものづくりブランド奨励賞」を決定し、賞金および記念品を贈呈予定。

【詳細】 当所 企業支援課 ☎（229）1850

報告

平成25年度　通常議員総会

～平成24年度事業報告・収支決算を承認～

総

平成24年度の事業報告・収支決算などを議決する通常議員総会を、6月26日、氷川会館において開催しました。役員・議員93名（委任状出席含む）の出席があり、全議案が原案通り可決承認されました。

第1号議案
平成24年度事業報告承認の件

第2号議案
平成24年度一般会計・特別会計収支決算（貸借対照表・財産目録）承認の件

第3号議案
平成24年度剰余金処分（案）承認の件

第4号議案
議員改選に伴う選挙管理委員選任の件

多くの役員・議員にご出席いただきました

大久保会頭は冒頭あいさつにおいて、平成24年度事業と決算について、以下の要旨の報告をしました。

前年度の事業については「現場に立脚した活動」を基本方針として、〝地域の元気を応援します〟というスローガンを掲げながら、「会員とのコミュニケーションの強化」および「会議所の運営基盤の強化」を重点項目として運営してまいりました。具体的には、会員の声を聴く運動の実施、会員大会の実施、中心市街地活性化事業の推進による商店街の活性化、相談機能の強化による会員サービスの充実などに取り組みました。また、市制施行90周年にあたり、冠事業として各種行事・イベントを実施するとともに、絵画と彫刻の芸術展「小江戸川越トリエンナーレ」の開催を積極的に支援いたしました。

前年度の決算については、会員数が減少する厳しい事業環境の中、経費削減に努めるとともに、検定事業などの収益事業に積極的に取り組んだ結果、予算額通り積立金を繰り入れ、当期収支剰余金もあげております。また、長期保有する有価証券の売却・評価の見直しを行い、財務の健全化を図りました。評価・売却損が生じたことに対し、お詫びを申し上げるとともに、今後はリスク管理を徹底し、健全経営に努めてまいります。

平成24年度　事業報告（要旨）

1. 提言活動

- 地域経済の本格的再生を目指した経済対策、安定的な電力需給環境の早期整備および次世代エネルギーの開発支援、金融円滑化法への対応などについて、国、県に対して要望した。

2. 会員の声を聴く運動

- 職員による会員企業訪問並びにアンケート調査を実施した。
- 全会員企業に参加を呼びかけ、記念講演、交流会の構成で会員大会を開催した。

会員大会で講演する講師の福岡政行氏

3. 商店街の活性化

- タウンマネージャーを中心に、空き店舗対策ワーキンググループの活動や商店街を対象にした研修会を実施した。

4. 中小企業相談、経営支援の強化

●埼玉県西部地域産業ミニ商談会の開催に積極的に取り組み、西部地域内の企業同士によるマッチングと、地域内の中小企業の経営支援にあたった。

5. 産学官連携の強化

●人材の育成に取り組む川越地域中核人材育成推進協議会の事業に、工業部会を中心に積極的支援を行った。

6. 会議所の経営の見直し

●役職員一丸となって会員増強運動に取り組み、組織率減少を最小限に止める活動を行った。

平成24年度 収支決算合計表

自：平成24年4月1日～至：平成25年3月31日　（単位：千円）

支出の部				収入の部			
科目　項目	本年度予算額	本年度決算額	対比増減（△）	科目　項目	本年度予算額	本年度決算額	対比増減（△）
事業費	86,687	84,646	△ 2,041	会費	89,488	88,372	△ 1,116
給与費	149,670	149,622	△ 48	交付金	69,022	72,518	3,496
福利厚生費	22,794	22,533	△ 261	事業収入	112,282	105,408	△ 6,874
その他経費	38,234	36,044	△ 2,190	賛助金	25,780	24,124	△ 1,656
有価証券売却損	0	4,422	4,422	その他収入	13,183	15,387	2,204
有価証券評価損	0	50,320	50,320	積立金取崩額	0	105,834	105,834
積立金繰入額	12,370	63,463	51,093				
予備費	10,000	0	△ 10,000				
小計	319,755	411,050	91,295	小計	309,755	411,643	101,888
繰出金	46,711	39,616	△ 7,095	繰入金	46,711	39,616	△ 7,095
収支剰余金	0	16,429	16,429	前期繰越金	10,000	15,836	5,836
合計	366,466	467,095	100,629	合計	366,466	467,095	100,629

●検定受験者のネット申し込みを導入し、受験者の拡大を図った。

7. 主要観光事業の推進

●絵画展と彫刻展を併せた小江戸川越トリエンナーレ展の開催に積極的に取り組み、入賞・入選作品展には2667名の来場者を迎えた。

埼玉県西部地域産業ミニ商談会の様子

2,667名が訪れた小江戸川越トリエンナーレ展

小谷野副会頭 関東経済産業局長賞を受賞

当所副会頭の小谷野和博氏が、商工会議所活動への積極的な参画と実績により関東経済産業局長賞を受賞しました。

表彰状を手にする小谷野副会頭(左)と大久保会頭

横田常議員 ベスト・アクション表彰を受賞

当所常議員の横田等氏（前青年部長）が、地域活性化、会議所の知名度向上など顕著な貢献をしている会員に送られるベスト・アクション表彰を受賞し、通常議員総会の席上において披露されました。

ベスト・アクション表彰を受賞した横田前青年部長

会員増強運動への協力に対し 感謝状を贈呈

平成24年度に実施した会員増強運動で、多数の新会員をご紹介いただいた9事業所と青年部に対し、通常議員総会の席上において感謝状が贈られました。

大久保会頭より感謝状を授与

案内 楽しいイベントが盛りだくさん！ 第32回 川越百万灯夏まつり

業

7月25日（木）～7月28日（日）

※25日（木）・26日（金）は提灯の飾りつけのみ

今年も昨年以上に趣向が凝らされ、参加団体それぞれの意気込みも伝わってきます。皆さまもぜひ足をお運びいただき、盛夏真っただ中のイベントを満喫してみてください。

7月27日（土）のイベント

14時10分	パレード参加団体演奏演技	本川越駅前交差点
15時00分	開会式典	本川越駅前特設ステージ
15時35分	パレードスタート	本川越→一番街方面へ
16時14分	OH！通りゃんせKAWAGOE（おどりゃんせ）	本川越駅前ほか
17時00分	みこしスタート	連雀町→会議所→仲町→連雀町周回

7月28日（日）のイベント

14時00分	本川越駅前特設ステージイベント	演奏ほか
14時10分	連雀町ステージイベント	川越市吹奏楽団ほか
14時30分	にぎわい広場	一番街周辺
15時30分	時代行列（川越藩火縄銃鉄砲隊・川越藩行列保存会）	本川越→一番街方面

7月27日（土）・28日（日）共通のイベント

オリエンテーリング	豪華賞品が当たります
単位商店街イベント	商店街がいろいろなイベントを開催します

ご注意ください！

市街地交通規制（予定）　27日(土) 14時00分～21時00分　28日(日) 14時00分～20時00分

案内 平成25年度 夏季経営セミナー参加者募集

企

「埼玉県西部地域4商工会議所夏季経営セミナー」が8月22日(木)・23日(金)に開催されます。「変革は今!!～これからの中小企業が進む道～」を統一テーマに、㈱日本総合研究所 藤井英彦氏と㈲とうふ工房わたなべ 渡邉一美氏のお2人にご講演いただきます。

詳細・申込方法は今月号に折込の案内チラシをご覧ください。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

案内 第13回 会員ゴルフ大会参加者募集中！！

企

先月号でもご案内しました、9月9日（月）に開催される会員ゴルフ大会のお申込期間を、7月19日（金）まで延長いたします（定員になり次第締切）。申込書（要項）をご希望の方は担当までお気軽にご連絡ください。

企業支援課
☎（229）1850・1860

案内 平成25年度 川越産業博覧会（'13さんぱく） 出展事業所募集中！

業

今年の産業博覧会は、「魅せよう川越力（かわごえりょく）'13さんぱく」をテーマに開催します。ただ今、出展者を募集中です。皆さまのご参加をお待ちしております。

出展概要（抜粋）

会　場…川越運動公園
会　期…10月26日（土）
　　27日（日）
時　間…9時～16時
※荒天の場合変更あり
対　象…市内事業所・団体、学校など
出展料…1テント、1コマそれぞれ1万円。そのほか衛生設備費など。
申込期限…7月31日（水）

そのほか、詳しい内容・お申し込みに関しては、左記までお問い合わせください。

当所 業務課
☎（229）1820

川越市 産業振興課
☎（224）5934

※当所でのお申し込みは会員事業所のみとなります。

皆さんの悩みをワンストップで解決します！

無料専門相談会・課題対応型ネットワーク支援事業のご案内

◆無料専門相談会　窓口対応

従来の相談会に新たなメニューを追加して、お客さまの課題解決を目指します。
下記の相談メニューに対し、専門家（弁護士・税理士など）との相談会をセッティングいたします。
※受付は随時、相談料は無料となりますが、複数回の相談を要する案件は、実費負担となる場合がございます。

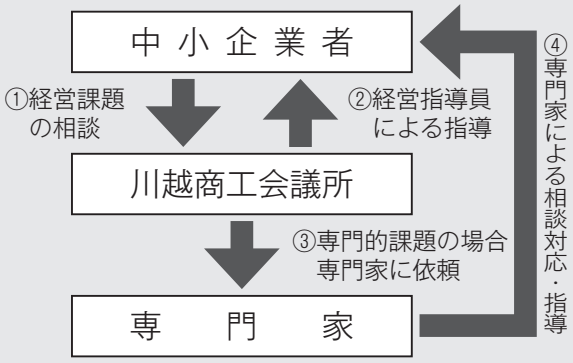
◆相談メニュー一覧◆

相談項目	相談内容
法律関係	売掛金回収、手形、契約など事業上のトラブルなど
税務全般	相続税、贈与税、譲渡税、事業承継など
労働保険・労務全般	労働保険、社会保険関係、労務管理など
経営全般	経営革新計画策定、事業計画作成支援、リスケ、資金繰り改善など
発明・特許	特許・実用新案など
国際化・海外進出	海外事業展開、国際取引など
ＩＴ全般	ＩＴ活用による経営変革など
ＩＳＯ	ＩＳＯマネジメントの導入など
即戦力人材採用マッチング	即戦力人材ニーズのマッチング相談など
フランチャイズ経営	ＦＣ加盟のメリット・デメリットなど
創業（開業）	適正立地の判断から事業計画の立て方、開業後のフォローなど
金融（資金繰り）	融資申込時の留意点など

◆課題対応型ネットワーク支援事業

事業所へ訪問

中小企業が抱える高度専門的な課題への支援体制を強化するため、地域の専門家とネットワークを構築し、中小企業の経営活力の向上を積極的に支援するものです。
（昨年まで国が行っていた事業の川越版です。相談３回までは費用負担なし）



※詳細パンフレットもございます。詳しくは企業支援課　☎（２２９）１８５０

著作権記事

こちら 中小企業相談所

事業を営む皆さまをバックアップ！ 連載コラム②

初めての海外ビジネスの勘どころ

企業経営者が初めて海外ビジネスに挑戦する際に知っておくべき基礎的なポイントを解説する４回シリーズです。

その2 海外ビジネスへの挑戦はここから始めよう

初めての海外ビジネスのために実行すべき点を見てみましょう。

（1）計画を立て目的を明確化する

海外ビジネスは強い決意でしっかりした計画を作成することからスタートします。自社の目的・ねらい（売上増、新規市場開拓、コスト削減など）を明確にしてそれに沿った戦略やビジネスモデル（仕切販売でなく現地直販にするなど）を自社の強みを生かす形で立案します。

（2）情報を収集する

情報量の差は海外ビジネスの成否に直結します。JETRO（日本貿易振興機構）、SBSC（埼玉国際ビジネスサポートセンター）、中小企業基盤整備機構、商工会議所などの支援機関や取引銀行、現地パートナー、ビジネスコンサルなどを活用して計画の立案・実行に必要な情報（相手国を含む世界の政治、経済、社会情勢、法規制、技術基準、安全規格など）を可能な限り多く集めます。市場・顧客調査にはインターネット、海外展示会、市場調査会社なども活用します。

（3）信頼できる取引先を探す

取引先は細心の注意で選定します。国内取引先、商社、銀行などの推薦やインターネット、海外展示会での活動などで取引先候補の目星をつけ、その信用状態や取引実態を銀行、信用調査会社*注、JETROなどを活用して調査します。（*注 帝国データバンク、Dun & Bradstreetなど）

（4）対応体制を固める

トラブル回避や的確なコミュニケーションのため、こちらの考えを相手が理解できる程度の英語や現地語の会話・文章力は最低限必要です。異文化への理解も含め経営者にその力があることが理想ですが、自社で適切な人材を確保するとか適時に支援してくれる通訳・翻訳業者や貿易アドバイザーなどを得ることで対応体制を固めます。

（5）知的財産権や技術を棚卸する

海外ビジネスは特許、デザイン、商標の無断使用などで争いになるケースがあります。自社の知財権や技術を棚卸して海外で権利主張できるか、他者の権利を侵害する可能性がないかを調査して計画・戦略の実行性に障害がないことを確認します。この調査には知的財産総合支援センター埼玉（埼玉県産業振興公社内）、JETRO、弁理士を活用します。

安達　正之 氏　　行政書士　あだち法務行政書士事務所 代表
東証一部上場メーカー２社で37年間にわたり法務職に従事。国際的な取引契約・M&A・知財ライセンス・紛争対応の経験豊富。米国法科大学院卒。

CLASSIC［クラシック］ 広告募集中

川越商工会議所会報
毎月 10 日発行

「CLASSIC」は、約 5,000 社の経営者の手元に直接届く経営情報誌です。

カラー・掲載箇所	モノクロ・誌面下	カラー・誌面下	カラー・裏表紙
サイズ（縦×横）㎜	48 × 180	48 × 180	297 × 197
1 回掲載	25,000 円	40,000 円	120,000 円
年６回掲載	22,500 円	36,000 円	108,000 円
年12回掲載	20,000 円	32,000 円	96,000 円

※記載されている料金は１回掲載あたりの料金です

情報交差点

特許・商標相談会のご案内

知的財産総合支援センター埼玉 ☎048（621）7050

知的財産総合支援センター埼玉に常駐する知的財産アドバイザーが、特許や実用新案・意匠・商標などの質問や相談に応じるとともに、特許電子図書館（IPDL）の活用方法などをご説明いたします。

日　時：7月24日（水）
13時～17時（要予約）

場　所：川越地方庁舎　1階
第1会議室
（川越市新宿町1－1－1
JR川越駅西口徒歩約10分）

費　用：相談は無料です

【要予約・お問い合わせ】
知的財産
総合支援センター埼玉
☎048（621）7050

弁護士から見たメンタルヘルス問題のリスクと対応策

川越市保健所 保健予防課 ☎049（227）5102

～ハラスメント（パワハラ・セクハラ）について～

産業保健の最重要課題「メンタルヘルス問題」について企業のリスクを検証し、実務対応を学びます。

講師：第一芙蓉法律事務所
弁護士 小鍛冶広道氏

日時：7月26日（金）
14時～16時30分

場所：川越市保健所
2階 大会議室

対象：事業主・人事労務担当者・産業保健担当者・衛生管理者など職場のメンタルヘルス対策に関わる方

費用：無料

お申し込み方法：
7月22日（月）までに会社名・参加者名・職種・連絡先電話番号を明記し、FAXまたはメールで左記まで

お申し込み・お問い合わせ先：
川越市保健所 保健予防課
TEL：（227）5102
FAX：（227）5108
E-mail：hokenyobo@city.kawagoe.saitama.jp

「でんき家計簿」のご紹介

東京電力株式会社 ☎0120（993）052

インターネットでわが家の電気料金を簡単チェック！

「でんき家計簿」のご紹介

■「でんき家計簿」は、毎月の電気ご使用量と料金をはじめ、ご家庭のライフスタイルに合った料金メニューや省エネなどのアドバイスをインターネットで簡単にご確認いただけるサービスです。

※ご家庭など低圧（100V・200V）の電気をご契約いただいているお客さまが対象で、ご登録は無料です。

■過去のご使用実績をもとに、各料金メニューに変更した場合の試算もできますので、料金メニュー選びのご参考にしていただけます。

詳しくは東京電力ホームページをご覧ください。
（http://www.tepco.co.jp/kakeibo/）

【お問い合わせ】
東京電力㈱電気料金お問い合わせダイヤル
☎0120（993）052
月～土曜（休・祝日を除く）
9時～17時

チャイルドシート・シートベルトの着用推進

川越警察署 交通課 ☎049（224）0110

夏休み期間中には、帰省・行楽などで自動車の利用が増加します。

自動車乗車中の交通事故から皆さまの身体を守るために、身体損傷の軽減に効果の高いチャイルドシート・シートベルト（特に後部座席）を確実に装着しましょう。

交通事故の発生状況を見ますと、自動車乗車中の死者数は減少傾向にありますが、依然高い水準にあります。

シートベルト（お子さまにはチャイルドシート）の着用は、受傷を軽減する効果があります。

◎シートベルトの重要性と効果

①シートベルトの非着用は重大事故につながります。それは、運転手、助手席はもちろん、後部座席の方も同じです。非着用は、車内で同乗者に危険を加えたり、車外放出される場合もあります。

②着用することにより死亡・重傷率は3分の1に抑えられます。

③運転手は、すべての同乗者にシートベルト着用を促し、9歳までのお子さまにはチャイルドシートを使用して、万一の交通事故に備えましょう。

市民の皆さまが一致団結して「安全で安心な小江戸川越」を実現させましょう。

選んでお得！使って満足！ 川越商工会議所 イチオシ 制度

その1 ザ・ビジネスモール http://www.b-mall.ne.jp/

その2 マル経融資 －無担保・無保証－ お気軽にご相談ください

お問い合わせ
229-1810
229-1850

グーテン・ターク！ Guten Tag!

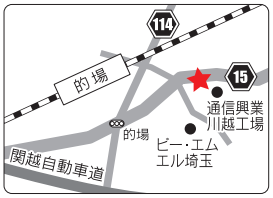
活気にあふれる
会員の皆さまが元気にコマーシャル！

川越商工会議所はドイツのオッフェンバッハ商工会議所と友好盟約を締結し、さまざまな分野での交流事業を展開しています。
タイトルのグーテン・タークはドイツ語で「こんにちは」の意味です。

あなたの車のトータルアドバイザー

スズキショップ 川越的場（株式会社 ワークス）

私どもは川越市内より県道日高線で初雁橋を渡り、400mほど行った左側にある大きな「スズキ」の看板のお店です。㈱スズキのサブディーラーとしてスズキ車をメインに営業。メーカー直営ではないので、ほかのディーラーより融通が利きます。また、地元の整備工場が母体なので、スズキ車にかかわらず、全メーカーの整備・販売・保険・キズへコミ直しも好評承り中です。



住所 川越市的場1792-1
TEL 049(239)0090
FAX 049(239)0091
URL http://www.suzuki-matoba.jp/
営業 8:30～19:00
定休 年中無休

	本　社	川越店
住所	比企郡川島町上伊草660	川越市幸町10-5
TEL	049(297)0041	049(225)6701
FAX	049(297)5978	049(225)6702
URL	http://www.kawagoe.com/kinbue/	
営業	8:30～17:30	直売店・美術館 10:00～18:00 うんとん処 11:30～18:00
定休	土・日・祝日	季節により異なる（お問い合わせください）

寛政元年創業　伝統200年の味と技！

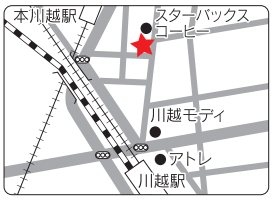
笛木醤油 株式会社

寛政元年（1789年）創業以来、伝統的な醸造方法を守り続けて223年。厳選された丸大豆、小麦、天日塩のみを原料とし、杉の桶でゆっくりと発酵熟成させており、醤油本来の自然の香り、まろやかさが生きております。また、一番街商店街には直売店、うんとん処春夏秋冬、松下紀久雄むかし絵美術館を併せ持つ笛木醤油川越店もございます。お気軽にお立ち寄りください。

お客さまへ最高の商品とサービスを提供いたします

靴の早川　パイングローブ

当店は靴の専門店です。店内奥は歩くためのウォーキングシューズや、はきやすい紳士靴・婦人靴をたくさん取り揃えております。足の悩みや腰痛・膝痛などでお困りの方は靴の選び方が重要なポイントとなってきます。当店専門スタッフがお客さまに合った靴選びをお手伝いさせていただきますので、気軽にお声をおかけください。また、外反母趾でお悩みの方の矯正用ソックスや中敷もおすすめです。



住所 川越市新富町2-11-6
TEL 049(226)8135
FAX 049(226)8134
URL http://www.pinegrove.jp
営業 10:00～19:30
定休 不定休

掲載社募集！

グーテン・ターク！ Guten Tag! は、会員限定の無料情報発信コーナーです。
ぜひ一度、貴社を掲載してみませんか？
商品・サービスのＰＲ、新社屋・新店舗のオープン情報、自慢の技、イチオシの逸品など、貴社のトピックスを何でもご紹介いただけます。
掲載は無料です。ぜひご利用ください。

お申し込み・お問い合わせ
川越商工会議所 企業支援課 会報担当
TEL：049-229-1850
E-mail：henshu@kawagoe.or.jp

※より多くの会員の皆さまにご利用いただくため、**1会員1回の掲載**とさせていただきます。

わが社のかがやきびと

きらり★とかがやく川越の「人財☆」を紹介します。

岩堀建設工業株式会社

資材センター所長

中島 大介さん（40）

半世紀以上、県内を中心に建設業を営む岩堀建設工業株式会社。業界では資材にまで分業化が進み、置き場を持つ会社は減ったが、同社では約1,800坪に及ぶ広大な資材センターを持つ。センター長の中島大介さんは、資材管理からボランティアまで精力的にこなす。

縁の下の力持ち

かつて同社の資材管理は年長者が担っていたが、資材センターの事業を一新しようと、約10年前に30代と若い中島さんが任命された。

新卒で同社に入社後は工事部に所属し、学校や店舗、大型マンション、葬儀場まで幅広い現場を担当。その後は2年間、建設現場で資材の積み出しを行う業務に励んだ。「さまざまな現場経験が今の仕事に生かされています」。

資材センターでは主に足場資材を扱い、現場まで届けるほか、撤収の手配まで行う。「スムーズに資材を搬入出したい」と、発注のルールを設定し守らせている。トラックの手配は、台数のほか重量まで伝えることを徹底させ、過積載を事前に防ぐ。建設現場が動き出す前、午前8時には自分の仕事を終える。

手配を終えても、多くの仕事が待っている。業界団体の安全指導者、社内の安全衛生委員長として現場を巡回する。さらに、安全運転管理者として社員の自動車保険や車検、運転免許証の更新時期などを管理する。地鎮祭や竣工式などの式典準備も担当する。

同社が管理する川越水上公園の花壇の一部には、中島さんが資材センターの一角で種から育てた花が植えられている。「売っている花と違い、その年ごとに出来が違います」と優しい目で花苗を見つめる。幼稚園児などが参加する花植えイベントでは、裏方としてサポート。小江戸川越マラソンではスタッフとして働いた。

昨年は消防局で講習を受け、普通救命講習を指導できる応急手当普及員に任命された。現在は社員など60人に教えている。「職場ではいろいろなことを知ることができました。楽しみながら、柔軟な動きで、これからも現場やお客さまに対応していきたい」と話した。

岩堀建設工業株式会社

川越市六軒町1-3-10
TEL:049(225)5111

事業内容

建築・土木工事、建築などの各種設計、メンテナンス、LEDや太陽光発電などの環境事業、不動産、ホテル経営など、土地と建物にかかわる幅広い事業を展開。

前略★かがやきびとさま

代表取締役社長
岩堀和久さんよりメッセージ

彼は12年間の現場経験を生かして、現場と上手く連携を図っていて、現場からの評判も良いです。資材はメンテナンスをして大切にしてくれます。仕事でもボランティアでも、トップの話を遵守しつつ実践してくれてありがたいです。当社の縁の下の力持ち的な存在です。

著作権記事

【応募方法】
ハガキ、またはメールに
①数字で脳トレの解答　②会報「CLASSIC」に対する感想・意見など
③氏名　④住所　⑤電話番号　⑥事業所名 を明記し、下記までご応募ください。
◎正解者の中から3名さまに『1,000円分の図書カード』を差し上げます。

【応募先】
〒350-8510 川越市仲町1-12 川越商工会議所 会報「CLASSIC」読者窓口 宛
E-mail：henshu@kawagoe.or.jp

【応募締切】7月31日（水）到着分まで
※当選者の発表は、景品の発送をもってかえさせていただきます。
※ご応募された方の個人情報は、当選者の選定・発送以外には使用いたしません。

今月号の小江戸の職人

矢島 慶士（1981年生）
小江戸人力車 川越陣力屋「人力俥夫」

平成15年、川越に初めて人力車が登場しました。今ではまちの風景にすっかりなじみ、観光客の目を引きつけます。人力車を引いて7年目。元気な声と明るい笑顔で接客するのが矢島さんです。

表紙の写真は、一番街商店街でさっそうと人力車を引いているところ。勉強熱心で川越に対する知識・話題も豊富な矢島さん。リピーターがいるのも納得です。

〈職人のこだわり〉

お客さまにとって、人力車に乗るのは一生に1回かもしれません。その一期一会の出会いに感謝し、川越と人力車の良さをお伝えできるようモチベーションを常に高く保っています。

編集後記

夏本番が目前に迫り、我が家に夏の定番メニューが登場しました。それは手作りの梅シロップ。

梅には疲労回復効果のあるクエン酸がたっぷり入っているので、疲れ物質の乳酸が血液中にたまらないようにしてくれ、夏バテ対策にぴったり。水や炭酸水で割っておいしく飲めるので子どもも大好きです。甘酸っぱくて、飲んだ瞬間にシャキッとします。

そして、大人にはもう1品。手作りの梅酒も格別です。ストレス発散にはこちらの方が効果的かも（笑）（栗原）

CLASSIC［クラシック］かわごえ
7月号
2013.7.10 発行
■発行所：川越商工会議所 〒350-8510 埼玉県川越市仲町1-12 電話049(229)1810
■制作・印刷：六三四堂印刷(株) ■編集協力：(有組)じもとメディア ■禁無断転載 ■定価：1部 210円

秋

TOP SECRET

商工会議所のヒミツ

それは「中小企業のホームドクター」

たとえ健康に自信があっても、健康診断は受けますよね。
会社にも、定期的な経営の健康診断が必要です。思わぬ経営課題がみつかるかもしれません。
会社の可能性をグンと伸ばすために、商工会議所に相談してみませんか？

商工会議所を知ってもらうキャンペーン
http://www.jcci.or.jp/secret/

詳しくは川越商工会議所へ。

川越商工会議所　〒350-8510 埼玉県川越市仲町1-12　tel049-229-1810　fax049-225-2101